

アドバイザーが 6次産業化講演

県など実践者研修

県と栃木6次産業化サポ
ートセンター主催の6次産
業化実践者研修・交流会が
8日、宇都宮市内で開かれ、
農商工関係者ら約200人

が参加した。

研修会では、兵庫県立大
大学院客員教授で同センタ
ー6次産業化実践アドバイ
ザーの勝瀬典雄氏が「農商
工連携と6次産業化で高付
加価値化の推進」と題して
基調講演を行った。

勝瀬氏は「個別に事業を
行うのではなく、関係者間
でネットワーク化すること
が重要。それぞれの強みを
生かした事業体を形成する
ことで、新たな戦略が展開
でき、収益向上や人材確保
などにつながる」と話

した。交流会ではファーマ
ーズ・フォレスト(宇都宮
市)の松本謙社長の講演

や6次産業化商品の展示が
行われた。

6次産業化実践者研修・交流云



6次産業化について講演す
る勝瀬氏。8日午後、宇都
宮市内